KYOCERA

S301

クイックスタートガイド

やめましょう、
歩きスマホ。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2015年2月第1版
KTKA34HFXX- 0215SZ

お問い合わせ先

■ 商品に関するお問い合わせ・通信機器操作方法、修理に関するお問い合わせ

■ 京セラ通信サービスセンター
一般電話・携帯電話などから
0120-993-404（無料）

● 受付時間：
平日 9:00～18:00　土曜・日曜・祝日 9:00～17:00
・年末年始、ゴールデンウィーク、夏期休暇、設備点検日などは休業する場合がございます。
・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
・IP電話（050-XXXX-XXXX）からは接続できない場合があります。

京セラ株式会社
〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
通信機器事業本部
http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/
〒224-8502 神奈川県横浜市都筑区加賀原2-1-1

はじめに

「S301」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前やご利用中に、必ず付属の「ご利用にあたっての注意事項」および本書をお読みいただき、正しくお使いください。
「S301」の最新情報は、下記の京セラのホームページでご確認いただけます。
http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/kc-s301/
※URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

操作説明文の表記について

本書では、各キーの操作を［⏻］、［◄］、［►］を使って説明しています。また、操作手順にアイコンなどを使用することにより、簡略化して次のように記載しています。
（例）ホーム画面から「アプリ一覧」をタップしてアプリ一覧を表示し、「電卓」をタップして起動する操作の場合

1 ホーム画面で［アプリ一覧］→［電卓］

memo
◎ 本書の操作説明は、お買い上げ時のホーム画面からの操作で説明しています。設定を変更している場合などは、操作手順が説明と異なることがあります。
◎ 本書で掲載している画面やイラストはイメージであるため、実際の製品や画面とは異なる場合があります。
◎ 本書では、操作方法が複数ある機能や設定の操作について、操作手順がわかりやすい方法で説明しています。
◎ 本書の本文中においては、「S301」を「本製品」または「本体」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。

本製品のご利用について

- ご契約された通信事業者のSIMカードを取り付ければ、本製品での通話、データの送受信が可能になります。ネットワークにアクセスするには本製品側の設定が必要な場合があります。本製品がネットワークに接続されない場合は、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。
- 本製品は、LTE･GSM･UMTS･無線LAN方式に対応しています。
- お客様ご自身で本製品に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。本製品の故障や修理、その他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 大切なデータはmicroSDメモリカードに保存することをおすすめします。
- 本製品はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリなどによっては、本製品の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本製品に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用されたりする可能性があります。このため、ご利用されるアプリなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。

本体付属品を確認する

- S301本体
- 背面カバー
※本体裏面に装着済み

- ACアダプタ
- クイックスタートガイド（本書）
- ご利用にあたっての注意事項

memo
◎ 電池は本製品に内蔵されております。

お使いになる前の準備

各部の名称と機能

① **イヤホンマイク端子**：イヤホンを接続します。
② **電源キー［⏻］**：電源を入れる／切るときなどに使用します。
③ **ノイズキャンセル用マイク**：周囲の騒音を自動で感知して自分の声を相手に聞きやすくします。通話中に指などでふさがないでください。
④ **インカメラ（レンズ部）**：自分の顔などの撮影を行います。
⑤ **受話口**：相手の声が聞こえます。
⑥ **近接／照度センサー**：周囲の明るさを検知したり、通話中にタッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。
⑦ **ディスプレイ（タッチパネル）**：本製品のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。
⑧ **外部接続端子**：ACアダプタやUSBケーブル（別売）を接続します。
⑨ **送話口（マイク）**：自分の声を相手に伝えます。
⑩ **サブアンテナ部**※
⑪ **ライト**：撮影時などにライトを点灯します。また、懐中電灯のように利用できます。
⑫ **アウトカメラ（レンズ部）**：静止画や動画の撮影を行います。
⑬ **GPSアンテナ部**※
⑭ **カードスロット部**：SIMカード、microSDメモリカードを挿入します。
⑮ **Wi-Fi®／Bluetooth®アンテナ部**※
⑯ **背面カバー**：背面カバーを開けてSIMカード、microSDメモリカードの取り付け／取り外しをします。
⑰ **スピーカー**：着信音や、スピーカーホンで通話中の相手の声などが聞こえます。
⑱ **メインアンテナ部**※
⑲ **音量UP／DOWNキー（［◄］／［►］）**：音量を調節します。
［►］（音量DOWNキー）長押しでマナーモードON／OFFを行います。

※アンテナ部付近を手で覆ったり、シールなどを貼ったりしないでください。通話／通信品質に影響を及ぼす場合があります。

memo
◎ 近接／照度センサー上にシールなどを貼らないでください。

カードスロットキャップについて

カードスロットキャップは外れやすくなっています。カードスロットキャップが外れたときは、カードスロットキャップを下図のように差し込み、矢印（①）の方向に回転させて取り付けてください。

SIMカードの取り付け／取り外し

SIMカードの取り付け／取り外しは、必ず本製品の電源を切ってから行ってください。SIMカードは下段、microSDメモリカード（P.21）は上段に取り付けます。SIMカードはmicroSDメモリカードよりも先に取り付けてください。

取り付けかた

- 取り外す場合も同様の手順で行い、操作5でSIMカードを引き抜いてください。

1 背面カバーを取り外す
- くぼみから矢印（①）の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2 カードスロットキャップを開ける
- くぼみから矢印（①）の方向へゆっくりと持ち上げるようにして開けます。

3 SIMカードスロットカバーを指の腹で押しながら、矢印（①）の方向にカチッと音がするまで動かしてロックを解除する

4 矢印（①）の方向にSIMカードスロットカバーを持ち上げる

5 SIMカードを矢印（①）の方向にスライドさせ、SIMカードスロットカバーに取り付ける
- 切り欠きの位置に注意してください。

SIMカード
切り欠き
①

6 SIMカードスロットカバーを①の方向に倒し、指の腹で②の方向にカチッと音がするまで動かしてロックする

7 カードスロットキャップを閉じる
- 矢印（①）の方向へカードスロットキャップを倒します。
- カードスロットキャップが浮いていることがないように確実に閉じてください。

8 背面カバーと本体を合わせるように置き、背面カバーを矢印の方向へ押す

9 背面カバーの外周を①から②の方向へ指でなぞり、最後に③の範囲をしっかりと押して装着させる
- 浸水の原因となるため、背面カバーが浮いていることのないように、確実に閉じてください。

memo
◎ SIMカードスロットカバーに互換性のないSIMカードを差し込むと、SIMカードや機器に損傷を与える可能性があります。当社では、互換性のない、または改変したSIMカードによる損傷については保証しておらず、その責任は一切負わないものとします。

充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電された状態ではありません。充電してからご使用ください。
- 充電には付属のACアダプタやUSBケーブル（別売）をご使用ください。対応充電器以外をご使用になると、充電できない場合や正常に動作しなくなる場合があります。
- 付属のACアダプタのケーブルやUSBケーブル（別売）は、無理な力がかからないように水平にゆっくり抜き差ししてください。

memo
◎ ステータスバーで電池残量を確認できます。

■ ACアダプタを使う

付属のACアダプタを接続して充電する方法を説明します。

付属のACアダプタ
ツメ
面積の広くツメのある方を下にしてまっすぐ差し込んでください。
microUSBプラグ

1 ACアダプタのmicroUSBプラグを向きに注意して、本製品の外部接続端子に水平に差し込む

2 ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む

3 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

4 ACアダプタのmicroUSBプラグを本製品から水平に抜く

■ パソコンを使う

USBケーブル（別売）などを使って、本製品をパソコンから充電することができます。

1 USBケーブル（別売）を本製品の外部接続端子に水平に差し込む

2 USBケーブル（別売）をパソコンのUSBポートに差し込む

3 充電が完了したら、USBケーブル（別売）をパソコンのUSBポートから抜く

4 USBケーブル（別売）を本製品から水平に抜く

memo
◎ USBケーブル（別売）で本製品とパソコンを接続すると、MTPモードでデータを転送できます。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 ［⏻］を長く押す
- 本製品が振動し、しばらくするとスタート画面が表示されます。

電源を切る

1 ［⏻］を1秒以上長く押す

2 ［電源を切る］→［OK］

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

1 ［⏻］を11秒以上長く押す

memo
◎ 強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

スタート画面のセキュリティを解除する

誤動作防止と省電力のため、設定時間が経過すると、画面のバックライトが消灯し、スリープモードやセキュリティのかかった状態になります。
次の操作でスリープモードを解除し、スタート画面のセキュリティを解除してください。

1 ［⏻］を押す
- スリープモードが解除され、スタート画面が表示されます。

2 画面下部をドラッグ／フリック
- 消灯前の画面が表示されます。

memo
◎ バックライト点灯中に、消灯させてスタート画面のセキュリティをかける場合は、［⏻］を押します。

初期設定を行う

電源を入れた後に、言語を選択する画面が表示されたら、画面の指示に従って初期設定を行います。

1 「日本語」を選択して▶

2 Wi-Fi®ネットワークを選択
- 設定しない場合は［スキップ］をタップします。

3 Googleアカウントの設定を行い▶
- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

memo
◎ 後から言語を変更する場合は、ホーム画面で［アプリ一覧］→［設定］→［言語と入力］→［言語（Language）］と操作します。
◎ オンラインサービスを設定する前に、データ接続が可能な状態であることをご確認ください（P.14）。
◎ Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれますが、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。

Wi-Fi®ネットワークに接続する

Wi-Fi®機能を利用すると、自宅や社内ネットワーク、公衆無線LANサービスなどの無線アクセスポイントに接続できます。
- Wi-Fi®がオンのときでもパケット通信を利用できます。ただしWi-Fi®ネットワーク接続中は、Wi-Fi®が優先されます。

1 ホーム画面で［アプリ一覧］→［設定］

2 「Wi-Fi」のOFFをタップまたは右にドラッグ

3 ［Wi-Fi］
- 自動的に利用可能なWi-Fi®ネットワークをスキャンして、一覧を表示します。

4 接続したいWi-Fi®ネットワークを選択
- セキュリティで保護されたWi-Fi®ネットワークに接続する場合は、パスワードを入力→［接続］をタップします。

memo
◎ Wi-Fi®ネットワークへの接続が成功すると、「接続済み」と表示されます。異なるメッセージが表示された場合は、パスワード（セキュリティキー）をご確認ください。なお、正しいパスワード（セキュリティキー）を入力しても接続できない場合は、正しいIPアドレスを取得できていないことがあります。電波状況をご確認の上、接続し直してください。
※［接続］をタップしてからメッセージが表示されるまでに時間がかかる場合があります。

アクセスポイントを設定する

インターネットに接続するためのアクセスポイントを設定します。
必要に応じて追加したり、変更したりできます。ご契約の通信事業者により、あらかじめ設定されている場合がありますので、ご確認ください。

1 ホーム画面で［アプリ一覧］→［設定］→［その他...］

2 ［モバイルネットワーク］→［アクセスポイント名］

3 ⊕

4 ［名前］→任意の名前を入力→［OK］

5 ［APN］→アクセスポイント名を入力→［OK］

6 ご契約の通信事業者によって要求されているその他すべての情報をタップして入力

7 ⋮→［保存］

テザリングを設定する

テザリングとは、本製品のインターネット接続機能を使用して、他の無線LAN対応機器、USB対応機器、Bluetooth®対応機器をインターネットに接続させる機能です。本製品ではWi-Fi®、USB、Bluetooth®でのテザリング機能が使用できます。

USBテザリング	本製品とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続し、本製品のインターネット接続をパソコンと共有します。
ポータブルWi-Fiアクセスポイント	本製品をWi-Fi®アクセスポイントとして機能させ、他の無線LAN対応機器にインターネット接続を提供します。「ポータブルWi-Fiアクセスポイント」を使用する場合は、「Wi-Fiアクセスポイントをセットアップ」で本製品のWi-Fi®アクセスポイントとしての設定を行う必要があります。
Bluetoothテザリング	本製品とBluetooth®対応機器をBluetooth®を使用して接続し、本製品のインターネット接続を共有します。

※USBテザリング機能を使用する場合は、あらかじめパソコンにUSBドライバのインストールが必要です。USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。
http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/kc-s301/usb/
※「ポータブルWi-Fiアクセスポイント」と「Bluetoothテザリング」は同時に使用することはできません。
テザリングの使用は、ご契約のSIMカードによって異なります。別途料金が発生する場合やテザリング機能がご利用できない場合がありますので、SIMカードのご契約内容をご確認ください。

1 ホーム画面で［アプリ一覧］→［設定］→［その他...］→［テザリング］
- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

セキュリティ機能

第三者による無断使用を防ぐために、「スタート画面のセキュリティ」を利用できます。

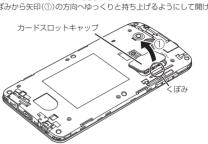
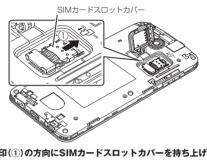
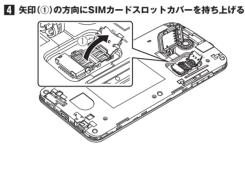
■ スタート画面のセキュリティ

本製品の電源を入れたり、スリープモードから復帰したりするたびに、スタート画面のセキュリティの解除が必要になるように設定します。スタート画面のセキュリティの設定には、「スライド」「フェイスアンロック」「パターン」「ロックNo.」「パスワード」の5種類があります。

1 ホーム画面で［アプリ一覧］→［設定］→［スタート画面］

2 ［セキュリティの種類］

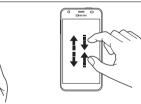
3 設定したい解除方法をタップ
- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

memo
◎ 一度設定したスタート画面のセキュリティをかからない設定に戻す場合は、手順2で［セキュリティの種類］をタップし、現在のパターン／ロックNo.／パスワードを入力→［なし］をタップします。「スライド」に設定している場合は、手順2の後で［なし］をタップします。
◎ 本書ではスタート画面のセキュリティが「スライド」に設定されている場合の表示を例に説明しています。

基本操作

タッチパネルの使いかた

タッチパネル上では、次の操作ができます。

タップ	アイコンやメニューなどの項目に指で軽く触れ、すぐに離します。 • 2回続けてすばやくタップすることを、ダブルタップといいます。
ロングタッチ	アイコンやメニューなどの項目に指で長く触れます。
フリック（スワイプ）	画面に触れて上下左右にはらうように操作します。
ドラッグ	画面に触れたまま目的の位置までなぞって指を離します。
スクロール	画面内に表示しきれないときなどに、表示内容を上下左右に動かして、表示位置をスクロール（移動）します。
ズームイン／アウト	画面に2本の指で触れ、指の間隔を開いたり（表示を拡大）、閉じたり（表示を縮小）します。

スクロール

ズームイン／アウト

縦または横画面表示を自動で切り替える

本製品の向きに合わせて、自動的に縦画面表示または横画面表示に切り替わるように設定できます。

1 ホーム画面で［アプリ一覧］→［設定］→［ディスプレイ］

2 「画面の自動回転」にチェックを入れる

memo
◎ 表示中の画面によっては、本製品の向きを変えても横画面表示されない場合があります。
◎ 地面に対して水平に近い状態で本製品の向きを変えても、自動で縦／横画面表示に切り替わりません。

スクリーンショットを撮影する

現在表示されている画面を画像として撮影（スクリーンショット）できます。撮影したスクリーンショットは「ギャラリー」／「写真」アプリで確認できます。

1 スクリーンショットを撮影したい画面で、［⏻］と［►］（音量DOWNキー）を同時に1秒以上押す
- スクリーンショットが撮影され、ステータスバーに■が表示されます。

memo
◎ ［⏻］を1秒以上押す→［スクリーンショット］と操作しても、スクリーンショットを撮影できます。

文字を入力する

文字入力は、メールの作成や連絡先の登録など、文字入力欄をタップすると表示されるソフトウェアキーボードを使います。

■ iWnn IMEのソフトウェアキーボードを切り替える

1 文字入力欄をタップ

テンキーボード

2 ⚙→[テンキー⇔フルキー]

- フルキーボードに切り替えます。

フルキーボード

- ⚙をタップすると、次のメニューも表示されます。
  - 各種設定:iWnn IMEの設定を行います。
  - 入力モード切替:入力する文字種を切り替えます。
  - 引用入力(マッシュルーム):引用入力(マッシュルーム)を使用するかどうかを設定します。
  - フローティングモードへ変更:キーボードの表示位置を調整します。
  - 入力方法:入力方法を選択します。

memo

◎ ソフトウェアキーボードを非表示にするには、﹀をタップします。
◎ 入力した文字に対して予測変換候補が表示され、入力したい語句をタップして入力できます。
◎ 文字をタップすると、「ひらがな漢字」→「半角英字」→「半角数字」の順に文字種が切り替わります。全角カタカナ/半角カタカナ/全角英字/全角数字の文字種に切り替える場合は、⚙→[入力モード切替]をタップします。
◎ 🎤をタップすると、「Google音声入力」で文字を音声入力できます。
◎ ⌫をタップすると、選択した文字やカーソル位置の前の文字を削除します。
◎ 記号をタップすると、絵文字/記号/顔文字一覧を表示して入力できます。
◎ テンキーボードでは、キーを連続してタップするトグル入力のほかに、キーを上下左右方向へフリックするフリック入力で入力できます。

ホーム画面

⌂をタップすると表示され、ホーム画面を左右にフリックして使用できます。
※画面表示は一例です。

① ウィジェット:Google検索
② アプリアイコン
③ ウィジェット:時計
④ 壁紙
⑤ ホーム画面の現在表示位置
- ホーム画面を左右にフリックすると切り替えられます。

⑥ アプリ一覧ボタン

■ 壁紙を変更する

ホーム画面の壁紙を変更できます。

1 ホーム画面上のアイコン/ウィジェットがない部分で画面をロングタッチ→[壁紙]

2 画面下部をスライドして壁紙を選択→[壁紙を設定]/[壁紙に設定]

- [画像を選択]をタップすると、本製品に保存されている画像を壁紙に設定できます。

■ ウィジェットをホーム画面に追加する

1 ホーム画面上のアイコン/ウィジェットがない部分で画面をロングタッチ→[ウィジェット]

2 追加するウィジェットをロングタッチ→貼り付ける位置までドラッグ

memo

◎ ホーム画面でアイコン/ウィジェットをロングタッチすると、そのままドラッグして移動することができます。
◎ ホーム画面でアイコンをロングタッチ→別のアイコンの上までドラッグすると、フォルダを追加することができます。
◎ ホーム画面のアイコン/ウィジェットを削除するには、ホーム画面で削除したいアイコン/ウィジェットをロングタッチ→画面上部に表示される「削除」までドラッグします。
◎ ホーム画面のウィジェットの表示サイズを変更するには、ホーム画面でウィジェットをロングタッチ→白色の枠をドラッグします。

アプリ一覧

アプリ一覧でアプリアイコンをタップすると、アプリが起動します。アプリアイコンをホーム画面に追加することもできます。
※画面表示は一例です。

■ アプリを起動する

1 ホーム画面で[アプリ一覧]

① アプリの並び順を変更します。
② アプリアイコン一覧
- 画面左端を右にスライドまたはフリックでメニューを表示します。

③ 一覧画面の現在表示位置

2 左右にフリックして起動したいアイコンをタップ

memo

◎ 複数のアプリを起動していると、電池の消費量が増えて使用時間が短くなることがあります。使用しないアプリは終了することをおすすめします。アプリを終了するには、▭→サムネイル表示されたアプリを左右にフリックします。

■ アプリアイコンをホーム画面に追加する

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→追加したいアイコンをロングタッチ

2 貼り付ける位置までドラッグ

- 設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■ エントリーホームに切り替える

本製品のホームアプリを、エントリーホームに切り替えることができます。エントリーホームは、従来の携帯電話に似た画面表示で、初めてスマートフォンをお使いになる方にも安心して使っていただけるホームアプリです。

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[ホーム切替]

2 [エントリーホーム]→[OK]

- エントリーホームの待受画面が表示されます。

memo

◎ エントリーホームから「標準ホーム」(お買い上げ時のホームアプリ)のホーム画面に戻すには、エントリーホームの待受画面で[アプリ]→[設定]→[ホーム切替]→[標準ホーム]→[OK]と操作します。

本製品の状態を知る

■ 自分の電話番号を表示する

次の操作で電話番号のほか、電池残量など本製品の状態を確認できます。

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[設定]

- 設定メニューが表示されます。

2 [端末情報]→[端末の状態]

- 「電話番号」欄に電話番号が表示されます。

■ ステータスバーについて

画面上部のステータスバーには、右側に本製品の状態(ステータス)、左側にメールの新着通知情報などがアイコンで表示されます。
※画面表示は一例です。

ステータスバー

■ 主な通知アイコン

- :新着Eメールあり
- :新着Gmailあり
- :新着SMSあり
- :着信中/発信中※1/通話中※1
- :不在着信あり
- :Wi-Fi®オープンネットワーク利用可能
- :エラーメッセージ/注意メッセージ/高温状態メッセージ※2
- :エコモードをオンに設定中

※1 ホーム画面などの別の画面に切り替えると表示されます。
※2 高温環境での長時間使用はやけど(高温・低温)などのおそれがありますのでご注意ください。
端末が高温となった場合、使用条件および安全面を考慮し、機能を止めたり、電源オフになることがあります。

■ 主なステータスアイコン

- :電波状態
- :圏外
- :LTE使用可能
- :3G使用可能
- :Wi-Fi®接続中
- :Wi-Fi®通信中
- :機内モード設定中
- :マナーモード(バイブレーション)に設定中
- :マナーモード(ミュート)に設定中
- :電池の状態
- :充電中

■ 通知パネルを開く

ステータスバーに通知アイコンが表示されている場合は、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開き、通知アイコンの内容を確認したり、アプリを起動したりできます。また、ショートカットを追加してアプリを起動できます。

memo

◎ 通知パネルを閉じるには、ステータスバーを上にドラッグします。
◎ 通知パネル内の表示を削除するには、通知パネルを開いて[通知を消去]をタップするか、通知パネル内の通知を左右にフリックします。
◎ 通知内容によっては通知を削除できない場合があります。

マナーモードを設定/解除する

着信音量を消音に設定します。マナーモード設定中でも、シャッター音、動画再生、音楽再生、アラームなどの音は消音されません。

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[設定]

- 設定メニューが表示されます。

2 [音/バイブ]→「マナーモード」を選択→「注意」表示を確認→[OK]

- マナーモードがオンに設定されます。
- 「注意」表示で「次回から表示しない」を選択すると、次回から表示されません。

memo

◎ 以下の設定を行うと、マナーモード中、アラームの音を消音にすることができます。
ホーム画面で[アプリ一覧]→[時計]→[アラーム]→⚙→[アラーム優先]のチェックを外す

■ マナーモードの種別を変更する

1 設定メニュー→[音/バイブ]→[マナーモード種別]

2 [バイブレーション]/[ミュート]

memo

◎ [⏻]を1秒以上長く押す→🔇/📳/🔊と操作しても、ミュート/バイブレーション/オフを切り替えられます。
◎ [►](音量DOWNキー)を1秒以上長く押すと、マナーモードのオン/オフが設定できます。
スタート画面表示中や通話中などは、[►](音量DOWNキー)を長く押してマナーモードを設定できません。
◎ マナーモード設定中に、音量の「着信音と通知音」で音量を調節すると、マナーモードは解除されます。

■ 機内モードを設定する

電話、インターネット接続(メールの送受信を含む)など、電波を発する機能をすべて無効にします。

1 ステータスバーを下にドラッグ

2 [機内モード]

- 機内モードをオンに設定すると、ステータスバーに✈が表示されます。

memo

◎ [⏻]を1秒以上長く押す→[機内モード]と操作しても、機内モードのオン/オフを設定できます。
◎ ホーム画面で[アプリ一覧]→[設定]→[その他...]→[機内モード]と操作しても、機内モードを設定できます。

電話

電話をかける

1 ホーム画面で[電話]→「電話」タブをタップ

2 電話番号を入力→[発信]

- [クリア]をタップすると、番号を削除できます。

3 通話が終了したら[通話終了]

memo

◎ 手順1で「通話履歴」タブをタップすると通話履歴画面、[電話帳]をタップすると電話帳を表示できます。

電話を受ける

1 着信時に⊙を📞(右)の方向にドラッグ

- スタート画面のセキュリティを設定中でも同様の操作で応答できます。

2 通話が終了したら[通話終了]

■ 着信音を聞こえないようにする

1 着信時に[◄]/[►]または[⏻]を押す

memo

◎ ホーム画面などで[◄]/[►]を押すと、着信音量を調節できます。

■ 着信を拒否する

1 着信時に[メニュー]→[拒否]

■ 通話音量を調節する

1 通話中に[◄]/[►]を押す

■ 着信音を変更する

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[設定]

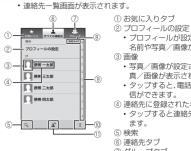
2 [音/バイブ]→[着信音]

3 着信音を選択

電話帳

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[電話帳]

2 「すべての連絡先」タブをタップ

- 連絡先一覧画面が表示されます。

① お気に入りタブ
② プロフィールの設定
- プロフィールが設定されている場合は、名前や写真/画像が表示されます。

③ 画像
- 写真/画像が設定されている場合は、写真/画像が表示されます。
- タップすると、電話の発信やメールの送信ができます。

④ 連絡先に登録された名前
- タップすると連絡先の詳細が表示されます。

⑤ 検索
⑥ 連絡先タブ
⑦ グループタブ
⑧ 連絡先の登録件数
⑨ インデックスタブ
- ドラッグして一覧をスクロールすることができます。表示された文字までスライドすると、選んだ文字から始まる連絡先が表示されます。

⑩ メニュー
⑪ 連絡先の新規登録

memo

◎ 連絡先が1件も登録されていない場合は、連絡先一覧画面にメニューが表示されます。[新しい連絡先を作成]をタップすると連絡先を登録できます。[アカウントにログイン]をタップするとGoogleアカウントの登録、[連絡先のインポート]をタップすると内部ストレージ/microSDメモリカードに保存されている連絡先データをインポートできます。
◎ 連絡先の登録時にアカウントの選択画面が表示された場合は、[本体]/[Google]をタップします。[本体]をタップすると内部ストレージ、[Google]をタップするとGoogleアカウントが連絡先の保存先に設定されます。連絡先の保存先は、連絡先登録画面で画面上部の[本体]/[Googleからの連絡先]→[本体]/[Google]と操作すると変更できます。
◎ 連絡先の登録時にバックアップするアカウントの追加確認画面が表示された場合は、[本体]をタップすると、本製品の内部ストレージを保存先にして連絡先を登録できます。[アカウントを追加]をタップすると、Googleアカウントを設定できます。

■ 連絡先を削除する

1 連絡先一覧画面→削除する連絡先をタップ

2 ⋮→[削除]→[OK]

メール

SMS

Googleアカウントを設定すると、ハングアウトを使用してSMSを送受信できます。1つのメッセージで送信できる文字数は、ご契約の通信事業者と言語によって異なります。

■ SMSを作成・送信する

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[ハングアウト]

- ハングアウト画面が表示されます。

2 ⊞

3 送信相手の電話番号を入力

- 連絡先に登録した名前や電話番号を入力すると入力候補が表示され、タップすると宛先が入力されます。

4 本文を入力

5 ▷

■ 受信したSMSを読む

SMSを受信すると、ステータスバーにが表示されます。

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[ハングアウト]

2 読みたいSMSの送信者を選択

- SMS本文が表示されます。

memo

◎ ハングアウトの詳細については、ハングアウトの画面→⋮→[ヘルプとフィードバック]と操作して確認してください。

メール

一般のISP(プロバイダ)が提供するPOP3やIMAPに対応したEメールアカウントなどを設定して、Eメールを送受信できます。

■ Eメールを送信する

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[PCメール]

- 受信トレイなどが表示されます。

2 ✉

3 送信相手のEメールアドレスを入力

- 連絡先に登録した名前やEメールアドレスを入力すると入力候補が表示され、タップすると宛先が入力されます。

4 件名や本文を入力

5 ▶

memo

◎ Eメールアカウントを設定していない場合は、画面の指示に従って設定します。複数のEメールアカウントを設定することもできます。

Gmail

Googleアカウントを設定すると、Gmailを使用してEメールを送受信できます。

■ Gmailを送信する

1 ホーム画面で[Gmail]

- 受信トレイなどが表示されます。

2 ✉

3 メールの作成が終了したら、▶

memo

◎ Googleアカウントを設定していない場合は、Googleアカウント設定画面が表示されます。画面の指示に従って設定します。
複数のGoogleアカウントを設定することもできます。

インターネット

ご契約された通信事業者により搭載されるブラウザが異なります。本書ではGoogle Chromeを利用してインターネットへ接続する方法を説明します。

インターネットに接続する

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[Chrome]

- 「Google Chrome利用規約」の同意画面が表示された場合は、[同意して続行]をタップします。続けてGoogle Chromeのログイン画面で[ログイン]/[スキップ]をタップします。
- ウェブページ表示画面で2(数字は開いているタブの数が表示されます)をタップするか⋮をタップすると、新しいタブを開いたりGoogle Chromeの設定を変更したりできます。

カメラ

ご利用になる前に

- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、画像がぼやける場合があります。撮影前にはめがね拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがかからないようにご注意ください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - 暗い場所にある被写体
  - 動きが速い被写体
- マナーモードを設定している場合でも、静止画撮影時にシャッター音が鳴ります。動画録画時も、録画開始時、録画停止時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- 位置情報が付加された写真をインターネット上にアップロードする場合、第三者に位置情報を知られる可能性がありますので、ご注意ください。

■ 静止画を撮影する

1 ホーム画面で[カメラ]

- 撮影画面が表示されます。

2 📷

- シャッター音が鳴り、静止画が保存されます。

■ 動画を撮影する

1 ホーム画面で[カメラ]

- 撮影画面が表示されます。

2 🎥

- 動画撮影が開始されます。

3 □

- 動画撮影を終了します。

memo

◎ 撮影画面で⚙をタップすると、カメラの設定を変更できます。
◎ 撮影画面で[MODE]をタップすると、撮影モードを変更できます。

エコモードを利用する

スリープ時間や画面の明るさを最小値に設定したり、Wi-Fi®やBluetooth®接続などをオフにしたりすることで電池の消耗を抑えます。

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[エコモード]

- エコモード画面が表示されます。

2 [お好み]/[長持ち]

- エコモードが設定されます。

memo

◎ エコモード画面には、現在の状態や設定を基に算出した、利用可能な連続待受時間や通話時間などが表示されます。

エコモードを設定する

一括で無効、または最小値にする項目を設定します。

1 エコモード画面→「お好み」の⚙

- お好み/長持ち設定画面が表示されます。

項目	説明
スリープ	バックライトが自動消灯するまでの時間を選択します。
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。
画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示/横表示を切り替えるかどうかを設定します。
Wi-Fi	Wi-Fi®をオンにするかどうかを設定します。
オート通信制御	オート通信制御の設定をします。※
Bluetooth	Bluetooth®をオンにするかどうかを設定します。
位置情報アクセス	GPS機能、Wi-Fi®/モバイル接続時の位置情報の設定をします。
CPUクロック制限	CPUクロックの上昇を制限します。端末動作が遅くなる場合があります。
データ通信	データ通信の設定をします。

※無線LAN(Wi-Fi®)が使用可能な場合は、無線LAN(Wi-Fi®)通信を行います。

2 ↩

付録

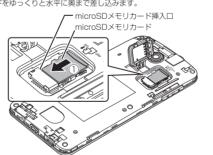
microSDメモリカードの取り付け/取り外し

microSDメモリカード(microSDHCメモリカード含む)を本製品に取り付けることにより、データを保存/移動/コピーすることができます。なお、microSDXCメモリカードは本製品ではご利用いただけません。
microSDメモリカードの取り付け/取り外しは、必ず本製品の電源を切ってから行ってください。

■ microSDメモリカードを取り付ける

1 背面カバーを取り外し、カードスロットキャップを開ける(P.4)

2 microSDメモリカードを図のように置き、矢印(①)の方向にスライドさせて取り付ける

- microSDメモリカードの金属端子面を下にして、microSDメモリカードをゆっくりと水平に奥まで差し込みます。

3 背面カバーを取り付ける(P.5、P.6)

■ microSDメモリカードを取り外す

1 背面カバーを取り外し、カードスロットキャップを開ける(P.4)

2 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

3 背面カバーを取り付ける(P.5、P.6)

memo

◎ 他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。本製品で初期化してください。
◎ 著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動/コピーは行えても本製品で再生できない場合があります。
◎ microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
◎ microSDメモリカードを取り付けている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えたりしないでください。記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
◎ microSDメモリカードの端子部には触れないでください。
◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。
◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
◎ microSDメモリカードを取り外す場合は、データが壊れる(消去される)ことを防ぐため、必ずマウント解除動作を行ってください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか?	P.7
	[⏻]を長く押していますか?	P.8
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか?	P.7
	本体または電池温度が高温または低温になっていませんか?温度によって充電を停止する場合があります。	—
	対応の周辺機器(付属のACアダプタなど)で充電をしていますか?	P.7
操作できない/画面が動かない/電源が切れない	[⏻]を11秒以上長く押すと強制的に電源を切り再起動することができます。	P.8
電源が勝手に切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか?	P.7
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか?	P.7
電話がかけられない	電源は入っていますか?	P.8
	SIMカードが挿入されていますか?	P.4
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか?	P.14
	サービスエリア外にいませんか?	P.14
	電源は入っていますか?	P.8
	SIMカードが挿入されていますか?	P.4
「」(圏外)が表示される	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか?	P.14
	アンテナ部付近を指などでおおっていませんか?	P.3
キー/タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか?	P.8
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.8
「」が表示される	SIMカードが挿入されていますか?	P.4
充電してくださいなどと表示された	電池残量がほとんどありません。	P.7
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか?	P.14
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。	—

本製品のリセット

本製品の各種設定のリセットやダウンロードしたアプリを削除して、初期状態(お買い上げ時の状態)に戻すことができます。

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[設定]

2 [バックアップとリセット]→[データの初期化]→[携帯端末をリセット]

- 「SDカード内データを消去」にチェックを入れると、microSDメモリカードのデータ(音楽、画像など)がすべて消去されます。

3 [すべて消去]

- 本製品は自動的に再起動します。画面の指示に従って初期設定を行ってください。

アフターサービスについて

修理を依頼される前に、本書の「故障とお考えになる前に」をご覧になってお調べください。それでも改善されない場合は、京セラ通信サービスセンターにご連絡の上、ご相談ください。

ソフトウェア更新

S301のソフトウェア更新が必要かをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードして、ソフトウェアを更新する機能です。最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

- パケット通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新ができません。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新中は操作できません。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、大変お手数ですがお問い合わせ先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

■ ソフトウェアをダウンロードして更新する

インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

1 ホーム画面で[アプリ一覧]→[設定]→[端末情報]→[ソフトウェアアップデート]

2 [ソフトウェア更新開始]

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

memo

◎ ソフトウェア更新後に元のバージョンに戻すことはできません。

本製品の主な仕様

本体

項目		仕様
サイズ(幅×高さ×厚さ)		約73×144×10.8mm
質量		約146g
連続通話時間		約1,360分
連続待受時間		約1,010時間(3G) 約780時間(LTE)
充電時間(本製品の電源を切って充電した場合)		約220分 (付属のACアダプタ使用時)
ポータブルWi-Fiアクセスポイント最大接続数		10台
内蔵メモリ		ROM:8GB RAM:1GB
外部メモリ対応		microSD 2GBまで microSDHC 32GBまで対応
ディスプレイ	種類	TFT全透過型
	サイズ	約5.0inch
	解像度	横540×縦960ピクセル(qHD)
カメラ	撮影素子	CMOS
	有効画素数	アウトカメラ:約500万画素 インカメラ:約200万画素
無線LAN		IEEE802.11b/g/n準拠 (対応周波数帯:2.4GHz)
Bluetooth®	バージョン	4.0※

※本製品を含むすべてのBluetooth®機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth®標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しております。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができなかったりする場合があります。

内蔵電池

項目	仕様
使用電池	リチウムイオン電池
公称電圧	3.8V
公称容量	2,300mAh